

SDGs 達成の担い手育成事業について

1. 令和4年度 of 取組について

- (1) 令和3年度に引き続き、全区立小中学校で SDGs 達成に向けた地域・企業等との協働による取組を推進（各校の取組は別紙参照）
- (2) SDGs 環境教育アドバイザーを設置し、各学校の SDGs を通じた環境教育活動を支援。
- (3) SDGs フェスティバルと SDGs チャレンジウィークを実施し、学校と地域・区民・企業等との協働による取組について情報発信。

【SDGs フェスティバルの様子】

(朋有小学校)



(記念撮影)



(千登世橋中学校・千川中学校)



(パネル展示)

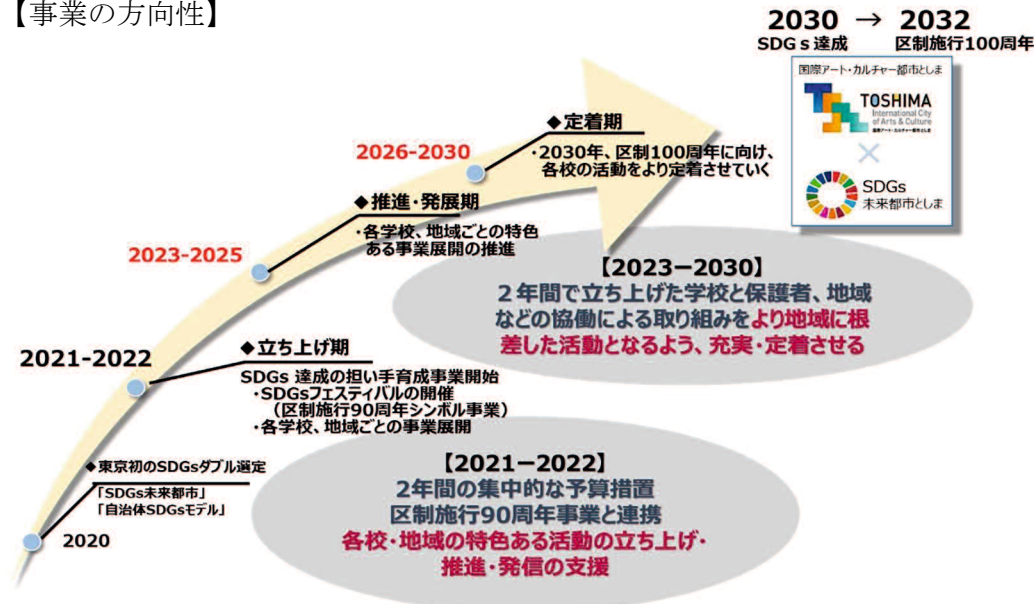


2. 令和5年度について

(1) 方向性

立ち上げ期と位置づけた令和3・4年度は学校と保護者、地域などが協働で取り組むための基盤を築いた。令和5年度は推進・発展期と位置づけ、各校の地域に根差した特色ある取り組みの充実・定着を図る。

【事業の方向性】



(2) 令和5年度予算の特徴（総事業費：1,680万円）

① 区立小中学校の活動

2年間で立ち上げた各校の保護者・地域との協働の活動の充実・定着を図る。（通年）

② 区立幼稚園の活動

- ・新たに池袋幼稚園で SDGs×アートカルによる幼児教育・保育の実践・研究を行う。
- ・池袋第五保育園とも連携しながら進め、認定こども園の特色につなげていくとともに、小学校への連続した学びにもつなげる。（通年）

③ SDGs フェスティバル

令和3、4年度に引き続き、区立芸術文化劇場で開催
令和5年11月17日（金）午前（予定）

④ SDGs チャレンジデイズ

公開授業等を活用して、学校のSDGs達成の担い手育成の取り組みについて、保護者や地域等に周知する。（2学期中に各校で設定）

⑤ 環境教育プログラム

アドバイザーの助言をいただきながら、自然に触れ合う環境が本当に少ない豊島区において、どの学校においても、自然体験を中心とした環境教育を展開できるよう、環境教育プログラムを整備し、各校の取組を支援する。（通年）



中学校

駒込中学校

地域の方とともに、自助、共助、公助を学ぶ

駒込中学校では、災害発生時に中学生が支援現場の中心的な役割を担っていくため、SDGs防災授業を行っています。地域や行政と連携し、共に地域を守り、住み続けられるより良いまちづくりを目指していきます。



HUG(避難所運営ゲーム)の実践(3年生)

巣鴨北中学校

地域と共に Cheer 庚申塚・地藏通り商店街

今年は吹奏楽部が山形県新庄市主催、大正大学共催の「新庄まつりin巣鴨」でパレードを行います。演奏とエコバックの配布を行い、SDGsや環境問題に関心を深めながら庚申塚と地藏通り商店街を応援します。



SDGs達成の担い手育成事業 各学校の取組

豊島区ではSDGs達成に向けて様々な取組を進めており、その一つとして、教育委員会では「SDGs達成の担い手育成事業」に取り組んでいます。「SDGs達成の担い手育成事業」とは、区立小・中学校 全30校と、保護者・地域・企業・大学などが協働で取組を推進し、大人も子供も一緒になってSDGsに取り組むことの大切さを発信しています。

この取組を通して学校と地域の方々がさらに強い絆で繋がり、SDGsの輪を広げるきっかけになればと願っています。大人も子供も、一人ひとりがSDGs達成の担い手として行動に移し、「誰一人取り残さない」豊島区の未来をみんなであら考え、行動に移していきましょう。

西巣鴨中学校

西巣鴨中 大塚バラ見守り隊

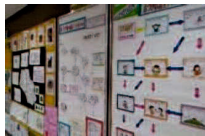
西巣鴨中学校では、バラ見守り隊を結成し、地域の方々とともに、「大塚バラロード」の環境美化に取り組んでいます。大塚の町を愛し、地域の一員として活動しながら、住み続けられるまちづくりを目指しています。



池袋中学校

ともに地域を支える池袋中学校として

池袋中学校が大切にしているSDGs目標は、「住み続けられるまちづくり」です。ISSとの活動とリンクさせ、地域マップ作成や地域防災と連携してのD級ポンプや避難所設営の実習などに取り組んでいます。



小学校

仰高小学校

巣鴨地藏通り商店街持久走

仰高小学校では、毎年地域の巣鴨地藏通り商店街で持久走を行っています。児童は自分で目標を決めて練習に取り組みます。高岩寺からスタートし、地域や保護者の方々の応援を受けて力いっぱい走ります。



駒込小学校

サクラを大事にする学校 ソメイヨシノの里から発信

駒込は、日本を代表する木、桜のソメイヨシノ発祥の地。校庭には豊島区開花標準木の駒桜があります。桜の文化を継承するため、1年生から6年生まで学校独自の副教材「駒小さくら物語」で桜について学んでいます。



西池袋中学校

“届けよう、服のチカラ”プロジェクト

不要になった子ども服を株式会社ファーストリテイリングを通じてUNHCRに寄付し、難民の方々に届けるプロジェクトです。今年度は地域の小学校、区民ひろば、保育園と協働して取り組んでいます。



UNHCR・・・国連の難民支援機関

千登世橋中学校

地域と連携した防災活動 ～ジュニアスタッフを中心に～

都心型災害時に中学生として貢献できる「共助」の活動を模索しています。消防団の活動見学や地域と連携した防災訓練を行いながら、災害・防災に関する知識・理解を深め、地域の一員としての意識を高めています。



巣鴨小学校

まちを盛り上げる巣鴨っ子「東京大塚阿波踊り」

巣鴨小学校では、毎年夏に開催される「東京大塚阿波踊り」に「巣鴨っ子連」として高学年の児童が参加しています。学年、性別に関係なく助け合い、卒業生や保護者・地域の方の協力を得て伝統ある取組をしています。



清和小学校

ヤゴ救出大作戦！

大正大学 高橋正弘教授やヤゴレンジャーの方々が「プールのヤゴを救う理由」救った後のお世話の仕方」を分かりやすくお話ししてくれました。ヤゴを家に持ち帰り、トンボになる様子を実際に見ることができました。



千川中学校

自分たちの地域は自分たちで守る！

千川中学校では、地域消防団の協力のもと、D級ポンプ消防隊を組織。「防災ジュニアスタッフ」と名付け、地域防災の一員として活動、自分たちの地域は自分たちで守る！をきっかけ、住み続けられるまちづくりを目指します。



明豊中学校

小中連携キャリア教育 「わくわくエンジン発見教室」

地域やNPO法人キーパーソン21と協力し、明豊中の生徒が連携小学生の希望者を対象に「わくわくエンジン発見教室」を開催。小学生は自分だけの「わくわくエンジン」を発見し自ら動き出す原動力を見つけました。



西巣鴨小学校

だれとでも一緒に！！

「にしゅっこダンス」は、楽しく誰でも踊れるダンスとして、運動会や地域行事等で踊っています。車いすバスケットは、競技者から話を聞いたり、体育の授業で行ったりして、誰とでも一緒に楽しんでいます。



豊成小学校

良品計画と考える豊成小一人一人のSDGs

豊島区内の企業である(株)良品計画と協働で授業を行っています。防災やフードロスなど、様々なことを学んでいます。また、PTAによるフードドライブ活動も行っています。一人一人の行動を積み重ねていきます。



朋有小学校

守ろう！私たちが大切にしている伝統と未来

10年以上の歴史がある「朋有太鼓」を通して、自国の文化を大切にすることを保護者、地域の人々と共に育んでいます。イクサンパークでの発表や大塚商業まつりへの参加など地域に活動を広げ、文化交流を図っています。



朝日小学校

朝日緑豊かプロジェクト

朝日小学校では、学校に緑を増やし、環境について学ぶために大正大学と連携して花や野菜を育てたり、外部講師による環境学習を行ったりしてきました。今後も自然や環境について考え、様々な活動を続けていきます。



目白小学校

To the future ~ 私たちにできること だれでも どこでも チャレンジできる目白小のSDGs~

各学年でテーマを決めてSDGsに取り組んでいます。校庭から始まる自然環境や身近な環境問題、地域と連携した教育活動、ユニクロ、マクドナルドなど企業との連携・協働による社会貢献活動などを行っています。



長崎小学校

つなげよう！ 広げよう！ 地域の自慢「長崎獅子舞」

地域の伝統「長崎獅子舞」を広げ、つなげよう！をテーマに演奏・踊り等取り組んでいます。長崎獅子舞の協力のもとに行う活動は、地域のよさを知る機会となり、地域愛と誇りをもつ住みよいまちづくりの担い手を育てています。



池袋第一小学校

「森の中の学校」を盛り上げよう！ ~笑顔の花プロジェクト~

代表委員で話し合い、一人一鉢の花を育てることにしました。学校の周りに飾り、綺麗な花でみんなを笑顔にします。町会の方に協力いただき、種の植え方や育て方を学びます。周りを笑顔にしながら、子供たちに植物を大切にすることを育てていきます。



池袋本町小学校

3つの「あい(1・ISS・藍)」で地域とつながる

池袋本町小学校では、インディゴボランティアの方々と一緒に、全学年で藍染めに取り組んでいます。ISS活動のシンボルのたすきも藍染めです。藍染めを通して安全安心な町・学校をともに作る絆を結んでいきます。



要小学校

家族でチャレンジSDGsウィーク

児童一人一人が、家庭で取り組むことができる内容を設定し、家庭で取組みます。取組内容は、「家族でチャレンジSDGsカード」に記入し、学校で設定している『要小学校チャレンジウィーク』で、発表、掲示をします。



椎名町小学校

みんなを笑顔にする椎小SDGs 「ICT×トキワ荘×学校園」

トキワ荘のある地域と学校園を第2の教室として、全学年でICTを活用し、SDGsの目標に向けた学びを推進しています。6年生は昨年度に続き、プログラミングで未来のまちづくり(豊島区)を世界に提案します！



池袋第三小学校

いつでも、どこでも、だれとでも。

池三小では、地域「みどりの会」と共同して学校の緑を守る活動に取り組んでいます。また、あゆみ学級と各クラスとの交流を深めることで、相互理解を深め「いつでもどこでもだれとでも」過ごせる児童の育成を行っています。



池袋小学校

SDGs集会 世界の国のことを学ぼう

企業と連携しスタッフの協力のもと、児童が世界の国を学ぶ活動を行いました。カルタゲーム感覚で、その国の名所や食べ物、文化を学ぶ中で、SDGsについて理解を深める活動を行っています。



富士見台小学校

育てよう心 きたえよう身体 安全・安心な学校づくり

自身が暮らす地域や街、緑に囲まれた校庭などを舞台に、自分の身の回りや環境について学びます。また、東京都理学療法士協会と連携し、体づくりのトレーニングを取り入れながら、心と体の健やかな成長を目指します。



千早小学校

千早ピオーププロジェクト85

令和3年12月に立ち上げたプロジェクト。40名のプロジェクトメンバーとピオープについて考えてきました。専門家の方に相談し、設計図が完成しました。SDGs学校チャレンジ週間で、詳しく話を伺います。



南池袋小学校

100年後も残したい雑司が谷の伝統文化

雑司が谷霊園で「みどりの小道の会」の活動に参加しています。自分たちにもできることとして、チューリップの球根を植えたり、落ち葉を掃いたりしました。100年後も残せるまちづくりに貢献していきます。



高南小学校

インクルーシブな社会の担い手となる児童の育成

高南小学校では、誰でも楽しめるアルティメットというスポーツに取り組んでいます。アルティメット日本代表選手を中心とした指導者のもと、仲間と良好なコミュニケーションをとる力を育んでいます。



高松小学校

地域とともに、SDGs わたしたちのふるさと高松

「地域を大切にし、地域を愛する児童の育成」を中心に、様々な場面で地域の方の支援をいただいています。地域の方と一緒に通学路を花いっぱいにしたり、畑での野菜作りの支援をいただいています。



さくら小学校

SDGs~私たちがつくる持続可能な世界~

6年生が総合的学習の時間に身近な問題と解決策を整理し、計画を立て、実践しました。次に取組を全校に広げ、さくら小全員で「地球のために」「みんなが安心して過ごすために」できることに取り組んでいます。

